

令和5年度 潮田地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

鶴見川と工場地帯に挟まれた埋め立て地で、平坦で交通の便の良い地域です。祭りをはじめとした地域の行事が盛んで、住民同士の結びつきも強く支え合いが積極的に行われています。一方で、高齢化率が高く、一人暮らし高齢者や外国籍の方も多い地域となっています。コロナ禍の自粛生活で人とのかかわりが薄れ、孤立してしまうことなどの生活課題にお困りの方も増えています。また、各地域では、再開されるイベントを中心に地域づくりを行おうとする動きも出てきています。
 急激な生活変化に対応し、安心して生活が続けられるよう、地域の方と連携を強化しながら新たな地域の形づくりを進めていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症サポーター養成講座の開催にあたり、自治会町内会や潮田エリアの事業所等に対してケアプラザが協力できることを広報誌などで周知を継続し、地域における講座開催の機会を得ていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	潮田エリアの各居宅介護支援事業所に事例提供や主任介護支援専門員の参加等の協力を呼びかけ事例検討を実施しやすい環境を作る。 地域の医師に新たなケアマネとの懇談の機会ができるよう働きかける。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	各地区の地区別計画に表記されている「健康づくり」の実施が具現化するよう支援する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	PORTでの鶴っこ販売やふれんど3号店開所を通して、障害理解を深める講座や地域行事への参加などで交流をすすめ、お互いが支え合えるような環境づくりを支援していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域活動や各種会議に参加する際に情報収集を行い、エリア内の見守り活動について、引き続き把握と支援を続けていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ・認知症サポーター養成講座を潮田エリア老人クラブ会員向けに開催するなど認知症への理解とその支援の普及啓発を行うことができました。
- ・地域ケア会議として、担当エリアのケアマネジャーと民生児童委員とで事例検討するなどして、相談傾向の分析と地域の課題を共有する機会をつくりました。
- ・介護予防講座への開催依頼はコロナ期間に比べ徐々に増え、参加者のニーズに合わせた講座を開催しました。
- ・保育園や障害者の作業所へ交流プラザ秋まつりやランタンフェスタへの参加調整をはかり、地域との交流を促進しました。

区からのコメント

- ・担当圏域に5つの連合町内会エリアがある中で、主に5職種で連携し、それぞれの特色や状況に合わせた支援や事業展開ができています。また、交流プラザ秋まつりやランタンフェスタなどの機会を通じて、様々な団体のつながりやネットワークを構築しています。引き続き団体・機関が連携した取組を支援し、地域の交流促進につながることを期待しています。
- ・地域包括支援センター事業においては、地域の民生委員の方々やケアマネジャーと協力し、地域ケア会議を盛り立ててくださるなど、ご尽力をいただきました。当該地域ケア会議をはじめ、日々の包括的・継続的ケアマネジメント支援業務や介護予防ケアマネジメントは個別支援を下支えする、重要な地域基盤の要素の一つです。また、様々な地域や団体の定例会等に出席し、広い圏域内での多様なネットワーク強化に努められていることは素晴らしい点です。引き続き当該事業に取り組まれるとともに、3職種とコーディネーターが連携することで、より強力な支援体制の構築を目指してください。

令和5年度潮田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	部門を問わず、公平・中立性を保ちます。 事業所を選択の際には、「ハートページ」や「ミルモック」等事業所一覧を活用し、公平・中立に本人・ご家族に選択いただきます。	横浜市や法人内で集計分析した事故報告を職員間で共有し、施設での事故防止に向けた検討・対応を行います。また、ヒヤリハット事例の抽出・共有を行い、事故や事故までには至らない潜在リスクの情報についても職員全体で共有・分析し、事故防止に活かします。
実績	部門を問わず、公平・中立性保った業務を行いました。事業所を選択の際には、「ハートページ」等で公平・中立に本人・ご家族に選択いただきました。	横浜市や法人内で集計分析した事故報告を職員間で共有し、事故防止に向けた検討・対応を行いました。また、個人情報の流出や通所介護の利用者離館事故などへの対応も検討しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	「高齢者が要介護状態になるのをできるだけ防ぐ」ことを目的に利用者の自立を促すケアマネジメントを実践します。	個々のニーズに沿ったサービス計画書を作成し、誰もが安心して自分らしく在宅生活が送れるように支援します。1 自立した生活ができる目標を利用者の意思を尊重します。2 各関係機関と公正中立な立場で調整します。3 資質向上に研修します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者兼看護師1名(常勤兼務)社会福祉士1名(常勤)主任ケアマネジャー1名(非常勤)介護支援専門員2名(非常勤)	管理者兼介護支援専門員1名(常勤)、介護支援専門員3名(非常勤)
契約者数	直営(95)委託(103) 合計198	介護1(41)介護2(52)介護3(30)介護4(20)介護5(3) 合計146

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	1.利用者の可能性を大切に、「できる」が継続できるように、更には、「今までよりできた」につながるような支援を目指します。 2.職員の持つ知識や技術を地域住民向けの出前講座等を通じて、地域支援に役立てよう、努めます。 3.専門職として、状況を理解する力、課題に対応する力を養うため、知識や技術の向上に努めます。		
実施体制	【実施日数】 週7日実施、年末年始(12/29～1/3)は休業 【提供時間】 10:15 ～ 15:20 【定員】 30人	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 食費(おやつ代込み)800円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	所長兼管理者 1名(常勤) 生活相談員 3名(常勤3名) 看護職員 5名(非常勤兼務5名) 介護職員15名(常勤兼務3名、非常勤兼務12名) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務5名)		
契約者数等	【延べ利用者数】7226 【契約者数】85	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「潮田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,104,052	0	19,104,052	19,104,052	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	0	0	
雑入	0	0	0	48,679	△ 48,679	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	48,679	△ 48,679	
その他			0	0	0	
収入合計	19,104,052	0	19,104,052	19,152,731	△ 48,679	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,313,000	0	11,313,000	11,009,898	303,102	
本俸	2,487,000		2,487,000	9,623,871	△ 7,136,871	
社会保険料	913,000		913,000	1,073,756	△ 160,756	
手当計	1,535,000		1,535,000	231,622	1,303,378	
健康診断費	18,000		18,000	15,543	2,457	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	6,750	△ 750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	379,000		379,000	57,737	321,263	
その他	5,975,000		5,975,000	619	5,974,381	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	1,425,447	△ 67,447	
旅費	10,000		10,000	356	9,644	
消耗品費	100,000		100,000	340,943	△ 240,943	
会議随時費	50,000		50,000	25,102	24,898	
印刷製本費	100,000		100,000	0	100,000	
通信費	500,000		500,000	160,794	339,206	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	300,000		300,000	0	300,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	9,843	50,157	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	10,000		10,000	25,895	△ 15,895	
リース料	150,000		150,000	53,884	96,116	
手数料	20,000		20,000	5,120	14,880	
地域協力費	20,000		20,000	221,000	△ 201,000	
その他	28,000		28,000	582,510	△ 554,510	
事業費	306,000	0	306,000	41,792	264,208	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	306,000		306,000	41,792	264,208	
その他			0	0	0	
管理費	6,676,000	0	6,676,000	6,227,957	448,043	
光熱水費	4,833,000		4,833,000	3,370,423	1,462,577	
清掃費	1,219,000		1,219,000	2,035,016	△ 816,016	
機械警備費	27,000		27,000	47,479	△ 20,479	
設備保全費	297,000	0	297,000	775,009	△ 478,009	
空調衛生設備保守	176,000		176,000	284,911	△ 108,911	
消防設備保守	15,000		15,000	30,216	△ 15,216	
電気設備保守	17,000		17,000	19,851	△ 2,851	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000	0	5,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	84,000		84,000	440,031	△ 356,031	
共益費	0		0	0	0	
その他	300,000		300,000	30	299,970	
修繕費	474,000		474,000	249,820	224,180	
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,032,040	0	21,032,040	18,954,914	2,077,126	
差引	△ 1,927,988	0	△ 1,927,988	197,817	△ 2,125,805	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	306,000	0	306,000	41,792	264,208	
自主事業 収支	△ 306,000	0	△ 306,000	△ 41,792	△ 264,208	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
--------------------	---	---	---	---	---	----------------------

令和5年度「潮田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,952,968	0	29,952,968	29,952,968	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,875,576		5,875,576	5,875,576	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	5,130	△ 5,130	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	5,130	△ 5,130	
その他			0	0	0	
収入合計	35,982,544	0	35,982,544	35,987,674	△ 5,130	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	26,053,666	6,635,334	
本俸	12,249,000		12,249,000	20,343,504	△ 8,094,504	
社会保険料	4,642,000		4,642,000	3,090,753	1,551,247	
手当計	11,041,000		11,041,000	2,167,319	8,873,681	
健康診断費	84,000		84,000	31,353	52,647	
勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000	21,250	8,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	4,643,000		4,643,000	0	4,643,000	
その他			0	399,487	△ 399,487	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	821,610	481,390	
旅費	40,000		40,000	7,618	32,382	
消耗品費	1,053,000		1,053,000	199,502	853,498	
会議贈り費	15,000		15,000	7,396	7,604	
印刷製本費	0		0	1,680	△ 1,680	
通信費	15,000		15,000	176,603	△ 161,603	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	165,649	△ 65,649	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	2,615	17,385	
職員等研修費	60,000		60,000	25,400	34,600	
振込手数料	0		0	6,825	△ 6,825	
リース料	0		0	70,289	△ 70,289	
手数料	0		0	23,200	△ 23,200	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	0		0	134,833	△ 134,833	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	404,637	785,363	
協力医	630,000		630,000	203,000	427,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	35,520	64,480	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	141,616	9,384	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	24,501	△ 24,501	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	309,000		309,000	0	309,000	
その他			0	0	0	
管理費	1,775,000	0	1,775,000	1,655,525	119,475	
光熱水費	1,276,000		1,276,000	895,935	380,065	
清掃費	360,040		360,040	1,646,931	△ 1,286,891	
機械警備費	11,760		11,760	38,424	△ 26,664	
設備保全費	127,200	0	127,200	627,229	△ 500,029	
空調衛生設備保守	75,600		75,600	230,600	△ 155,000	
消防設備保守	6,360		6,360	24,453	△ 18,093	
電気設備保守	7,080		7,080	16,064	△ 8,984	
害虫駆除清掃保守	2,160		2,160	0	2,160	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	36,000		36,000	356,112	△ 320,112	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	△ 1,552,994	1,552,994	
修繕費	126,000		126,000	66,403	59,597	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	37,083,000	0	37,083,000	29,001,841	8,081,159	
差引	△ 1,100,456	0	△ 1,100,456	6,985,833	△ 8,086,289	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	201,637	358,363	
自主事業 収支	△ 560,000	0	△ 560,000	△ 201,637	△ 358,363	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 潮田地域ケアプラザ

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				18,286	17,709	577	23,539	21,583	1,956	50,496	71,018	-20,522			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	370	-370	0	27	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0		370	-370			0			0
	その他			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
		収入合計(A)	0	0	0	18,286	17,709	577	23,539	21,953	1,586	50,496	71,045	-20,549	0	0
支出	人件費			0	6,094	5,914	180	15,065	15,457	-392	40,492	53,570	-13,078			0
	事務費			0	16	16	0	39	42	-3	1,022	826	196			0
	事業費			0	9,143	7,312	1,831	880	1,098	-218	17,629	23,940	-6,311			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
		支出合計(B)	0	0	0	15,253	13,242	2,011	15,984	16,597	-613	59,143	78,336	-19,193	0	0
収支 (A) - (B)		0	0	0	3,033	4,467	-1,434	7,555	5,356	2,199	-8,647	-7,291	-1,356	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	広報紙「うしおダック」発行	平成6年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	地域活動事業等の紹介、福祉保健活動への意識向上のための情報提供。	5：地域		紙面に情報を掲載し、地域住民、関係機関、公共施設等へ配布。奇数月発行。	6	0
2	ボランティア交流会	平成25年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	日頃ケアプラザでボランティアを行っている団体・個人に感謝の意を表すとともに、ポッチャで交流する。今後ポッチャを通してデイサービスやその他の交流の場で活動いただく目的。	1：高齢者	5	6月21日開催。昨年の交流会でポッチャのルールを習得した団体が指導側になり、交流した。	1	13
3	認知症サポーター養成講座	平成29年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	認知症について正しい理解をして、認知症の人やその家族の人を温かく見守る応援者（サポーター）を養成する。	5：地域		・4/19 区老連主催 瀬田東部地区会員向け認知症サポーター養成講座 ・9/7 パルシステム神奈川会員向け 認知症サポーター養成講座 ・1/17 区老連主催 瀬田東部地区会員向け認知症サポーター養成講座 ・3/5 区老連主催 瀬見橋・小野町地区会員向け認知症サポーター養成講座	4	102
4	瀬田交流プラザ秋まつり	平成6年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	地域住民の交流の場や、瀬田地域ケアプラザの広報や地域活動の発表の場とする。	5：地域		ケアプラザは鶴っこ(作業所部会)と、まなひろ(学習支援団体)にじ観見(B型就労支援)、つるみまっふの出店支援を行う。貸館団体やランタンフェスタの展示を行う。	1	3000
5	おやこで元気に遊ぼう。リトミック&工作	令和5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	障がい児への余暇支援 提供コーディネーター同士の情報交換を含め、企画立案、講師との調整などを他のコーディネーターから学ぶ。	2：障害児・者		・あっこ先生のリトミック ・工作、おえき鉄等を作ろう ・みんなで完成した鉄等て、演奏しよう	1	24
6	父親育児支援講座 夫婦のパートナーシップ & イライラしない子育て	平成30年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	瀬田エリアの育児に関する情報収集や子育て家庭同士の交流の場づくりを提供する。	3：養育者及び乳幼児	5	NPO法人全日本育児普及協会講師より夫婦のパートナーシップなどを学んだり、育児に関する情報交換を行う。10月14日開催。	1	6
7	お散歩がもっと楽しくなるスマホ講座	令和2年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	情報を早く正確に得る手段、他者につながる手段としての活用法を学ぶ。	1：高齢者	5	ソフトバンク株式会社の講師による講座。ケアプラザから入船公園までを散歩する。	1	6
8	ランタンづくりワークショップ	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	12月のランタンフェスタで、当日飾るためのランタン作りを行う。出展することで多世代交流を促進する。	5：地域		11月23日開催。瀬田公園プールでのイベントに出展するためのランタンづくりを住民向け(全世代)にワークショップを行う。	1	5
9	クリスマス・ランタンフェスタ2023	令和2年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	地域がつながっていることを感じてもらえるようなイベントを地域とともに開催。	5：地域		12月16日開催。ランタン作りを貸館利用団体や地域のサロンや障害・子育ての団体が担当。準備や運営についても地域や高校大学生のボランティアが活動。	1	1000
10	子育てサロン連絡会	令和元年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	5地区社協主催の子育てサロン4拠点と専門職との情報共有や拠点間で意見交換を行い、悩みなどを情報共有し、今後の活動の後押しになる機会とする。	5：地域		1月29日開催。子育てサロン4拠点の代表、区役所地区担当保健師、わっくんひろば施設長、国際交流ラウンジが参加し、情報交換を行った。	1	9
11	貸館利用団体懇談会	平成25年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	夜間閉館についてなど、貸館利用ルールの説明と再確認を行う。	5：地域		2月21日開催。貸館利用ルールの再確認を行う。各団体の紹介を行って交流を深める。	1	6
12	瀬田エリア キャラバン・メイト連絡会	H30年度～	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	地域における認知症の普及啓発や活動(認知症サポーター養成講座の実施等)について、その担い手となる認知症キャラバン・メイトのスキルアップ、活動促進を行う。	7：その他	5	1月18日開催。キャラバン・メイトとの交流や包括での取り組みを共有した。	1	16
13	認知症サポーターフォローアップ講座	H30年度～	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	認知症サポーター受講者のフォローアップ(知識等)、地域活動につなげる等を目的に、フォローアップ講座を行う。	7：その他	5	2月20日に開催。講師のHSうしおた 田中氏による認知症に関する講座が行われた。	1	16